

2024年6月期 第1四半期決算短信[日本基準](非連結)

2023年10月27日

上場会社名 株式会社 タウンニュース社

上場取引所

東

コード番号 2481 U

四半期報告書提出予定日

URL https://www.townnews.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役会長兼社長

(氏名) 宇山 知成 (氏名) 東城 仁夫

TEL 045-913-4111

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理部部長

2023年11月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年6月期第1四半期の業績(2023年7月1日~2023年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	益	経常利	益	四半期紅	柯益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第1四半期	898	1.5	114	4.4	183	43.3	138	65.6
2023年6月期第1四半期	884	16.7	119	48.0	127	42.7	83	35.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円銭		円銭
2024年6月期第1四半期	25.00		
2023年6月期第1四半期	15.09		

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年6月期第1四半期	5,026	4,374	87.0
2023年6月期	4,976	4,351	87.4

(参考)自己資本

2024年6月期第1四半期 4.374百万円

2023年6月期 4,351百万円

2. 配当の状況

	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭		
2023年6月期		0.00		17.00	17.00		
2024年6月期							
2024年6月期(予想)		0.00		17.00	17.00		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年 6月期の業績予想(2023年 7月 1日~2024年 6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	引益	当期純	利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	1,836	5.3	255	23.1	326	41.3	212	36.1	38.47
通期	3,949	6.9	650	14.2	732	17.9	476	10.7	86.24

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無以外の会計方針の変更 : 無会計上の見積りの変更 : 無修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

2024年6月期1Q	5,575,320 株	2023年6月期	5,575,320 株
2024年6月期1Q	54,697 株	2023年6月期	54,697 株
2024年6月期1Q	5,520,623 株	2023年6月期1Q	5,520,623 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大き〈異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料の2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.当四半期決算に関する定性的情報	•2
(1) 経営成績に関する説明	.2
(2) 財政状態に関する説明	.2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	.2
2.四半期財務諸表及び主な注記	.3
(1) 四半期貸借対照表	.3
(2) 四半期損益計算書	•5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	.6
(継続企業の前提に関する注記)	.6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	.6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、経済活動・社会活動がコロナ禍以前の状態へより一層の回帰を見せるなど、個人消費やインバウンド需要の回復を中心に景気は持ち直しの動きが見られました。一方、ウクライナ情勢の長期化に伴う原油価格をはじめとした原材料価格の不安定な状態が続き、欧米の金融引き締め長期化懸念がくすぶるなど先行きは依然として不透明です。

こうした環境のなか、当社は中期経営計画(2021年度~2023年度)最終年度にあたる当事業年度においても、3 大事業戦略である「紙面関連事業の深化」「デジタル事業の強化」「非紙面事業の拡大」を引き続き推し進め、 前年度に続く過去最高の売上・利益の更新を目指し事業展開を図っております。

コア事業である紙面関連事業においては、多種多様で確かな地域情報をタイムリーに届ける努力を続け、営業面では、回復基調にある民間広告需要の掘り起こしに注力するとともに、行政・団体からの受注促進、「こどもタウンニュース」をはじめとする地域コラボ型紙面の発行などを進めてまいりました。デジタル関連事業では、Web版限定記事の充実や先行配信の試行、キュレーションサイトや地域メディアへの記事配信強化、ご近所情報サイト「RareA(レアリア)」の収益強化、インライン広告やバナー広告などの商材充実と売上向上等を図ってまいりました。

非紙面事業においては、「地域の情報をビジネスに換える」総合情報企業を標榜し、地域の多様なプロモーション需要に応える態勢(各種印刷物・販促グッズ・動画等の企画販売、イベントの企画運営等)の充実を図るとともに、地元自治会・町内会との連携、神奈川県をはじめ発行エリア各市町村のプロポーザル案件への積極的参加などの営業展開を進めてまいりました。またPPP(公民連携)事業の一環として、秦野市文化会館の運営も軌道に乗ってまいりましたので更なる拡大を目指しております。

上記のような施策を展開してまいりました結果、紙面関連売上、デジタル関連売上、非紙面売上ともに概ね順調に推移し前年同期実績を上回る結果となりました。

利益につきましては、ここ数年にわたる段階的な紙面原材料費の増加や人件費のアップに対して、本年3月の広告掲載料金改定に対応した適正価格での取引徹底や発行部数の適正化等を進めてまいりましたが、営業利益は前年同期実績をわずかながら下回る結果となりました。その一方、保有株式の売却等により経常利益、四半期純利益はともに前年同期実績を大きく上回る結果となりました。

以上、当第1四半期累計期間の業績は、売上高898百万円(前年同期比1.5%増)、営業利益114百万円(前年同期比4.4%減)、経常利益183百万円(前年同期比43.3%増)、四半期純利益138百万円(前年同期比65.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べ49百万円増加し、5,026百万円となりました。これは主に、現金及び預金が136百万円減少しましたが、受取手形及び売掛金が83百万円、投資有価証券が85百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債合計は前事業年度末に比べ26百万円増加し、651百万円となりました。これは主に、未払法人税等が51百万円減少しましたが、賞与引当金が50百万円、その他流動負債が12百万円、退職給付引当金が15百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末に比べ23百万円増加し、4,374百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が20百万円減少しましたが、利益剰余金が44百万円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2023年8月10日の「2023年6月期決算短信」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

		(単位:千円)
	前事業年度 (2023年6月30日)	当第1四半期会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 892, 931	1, 756, 600
受取手形及び売掛金	247, 299	331, 008
仕掛品	13, 344	22, 111
その他	39, 250	41, 938
貸倒引当金	$\triangle 1,226$	△1,637
流動資産合計	2, 191, 599	2, 150, 020
固定資産		
有形固定資産		
建物 (純額)	535, 217	529, 165
土地	406, 884	406, 884
その他(純額)	35, 815	44, 398
有形固定資産合計	977, 918	980, 448
無形固定資産	36, 923	34, 700
投資その他の資産		
投資有価証券	949, 380	1, 034, 744
投資不動産 (純額)	224, 994	223, 833
その他	596, 510	603, 371
貸倒引当金	△372	△304
投資その他の資産合計	1, 770, 512	1, 861, 645
固定資産合計	2, 785, 354	2, 876, 794
資産合計	4, 976, 953	5, 026, 815
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	72, 965	71, 097
未払法人税等	125, 466	73, 864
賞与引当金	25, 744	76, 462
その他	276, 513	289, 157
流動負債合計	500, 690	510, 582
固定負債		
退職給付引当金	102, 487	118, 438
その他	22, 100	22, 892
固定負債合計	124, 587	141, 330
負債合計	625, 277	651, 913

(単位		7	ш	\
(里4)/	•	千	щ)

	前事業年度 (2023年6月30日)	当第1四半期会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	501, 375	501, 375
資本剰余金	481,670	481,670
利益剰余金	3, 276, 634	3, 320, 808
自己株式	△14, 454	△14, 454
株主資本合計	4, 245, 227	4, 289, 401
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	106, 448	85, 501
評価・換算差額等合計	106, 448	85, 501
純資産合計	4, 351, 676	4, 374, 902
負債純資産合計	4, 976, 953	5, 026, 815

(2) 四半期損益計算書 第1四半期累計期間

		(単位:千円)
	前第1四半期累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)
売上高	884, 870	898, 295
売上原価	323, 333	299, 841
売上総利益	561, 537	598, 453
販売費及び一般管理費	442, 200	484, 337
営業利益	119, 336	114, 116
営業外収益		
受取利息	329	558
投資有価証券売却益	-	60, 967
不動産賃貸料	5, 716	5, 060
受取配当金	345	1, 529
助成金収入	340	-
その他	2, 867	2, 408
営業外収益合計	9, 599	70, 525
営業外費用		
不動産賃貸費用	1, 048	1, 160
支払利息	7	-
その他	1	240
営業外費用合計	1,057	1, 400
経常利益	127, 879	183, 241
税引前四半期純利益	127, 879	183, 241
法人税、住民税及び事業税	58, 945	64, 401
法人税等調整額	△14, 399	△19, 184
法人税等合計	44, 546	45, 217
四半期純利益	83, 332	138, 024

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。